

2026年4月24日
株式会社日本政策金融公庫

令和7年度「事業承継マッチング支援」実績について
～引き合わせ、成約ともに前年より増加。累計の成約実績は500件超に～

日本政策金融公庫（略称：日本公庫）国民生活事業の令和7年度の「事業承継マッチング支援」実績は、引き合わせ（マッチング）が730件（前年度比103.0%）、成約が172件（前年度比105.5%）と増加し、累計の成約数が503件となりました（下表）。

成約事例（累計503件）をみると、損益状況については、譲渡側の約3割が赤字となっているほか、所在地については、都道府県を跨ぐ成約が約3割となっています。これらの結果から、小規模事業者の第三者承継においては、黒字先や近隣のマッチングに限らず、多様な事例が存在することを確認できます（参考1）。

このほか、日本公庫は、後継者不在企業のマッチングを一層推進するため、オープンネーム（実名）で後継者の公募を行うオンラインイベント「事業承継マッチングイベント」を、令和3年度から令和7年度の5年間で沖縄県を除く全ての都道府県で開催しました。

これまでに開催した46回のイベントでは、合計177社の後継者募集企業が、事業の譲受に関心のある方や事業承継を支援する方など延べ5,780名の参加者に対して事業内容を紹介しました。なお、登壇した177社のうち、105社がマッチングを行い、31社が成約しています（参考2）。

日本公庫は、引き続き、地域で必要とされる事業を次代につなぐため、全国152支店のネットワークを活かし、事業承継・引継ぎ支援センターや商工会・商工会議所等の外部機関と連携しながら、事業承継支援に積極的に取り組んでまいります。

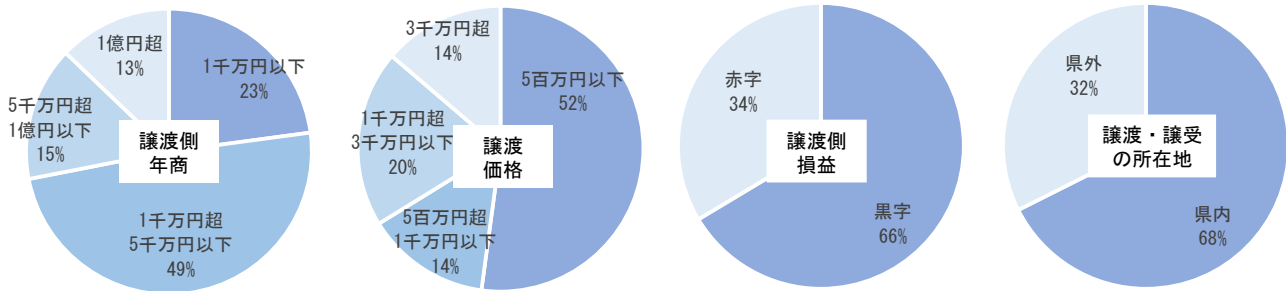
<事業承継マッチング支援の実績>

（単位：件）

	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	累計
引き合わせ (マッチング)	32	46	245	360	666	709	730	2,788
成 約	0	2	20	43	103	163	172	503

(参考 1) 事業承継マッチング支援の成約事例の属性

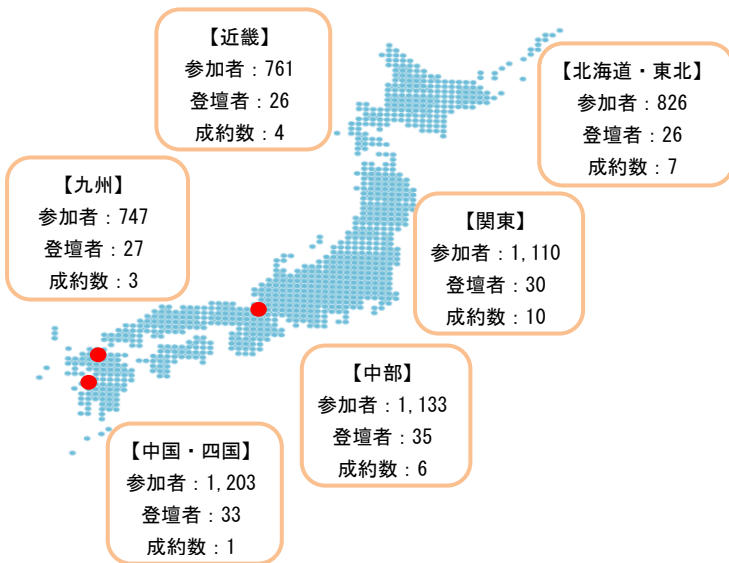
- ◆ 成約事例（累計 503 件）について譲渡側の属性をみると、年商 5 千万円以下が約 7 割、譲渡価格 5 百万円以下が約 5 割となっており、小規模な先が中心です。また、譲渡側の約 3 割が赤字企業です。
- ◆ 成約事例の約 3 割は、異なる都道府県に所在する譲渡側と譲受側の成約となっています。



(参考 2) オープンネーム（実名）による後継者公募「事業承継マッチングイベント」

- ◆ 同イベントには、累計で後継者募集企業 177 社が登壇。登壇先のうち 105 社（約 6 割）がマッチングを実施し、31 件（約 2 割）の成約となっています（令和 8 年 3 月末日時点）。
- ◆ 令和 8 年度は、滋賀県、福岡県及び熊本県の 3 箇所で開催予定です。（イベント詳細は、当公庫ホームページ等で公表予定）

<事業承継マッチングイベント実績>
(令和 8 年 3 月末日時点)



赤く示した場所は、令和 8 年度のマッチングイベント開催予定地

<事業承継マッチングイベント関連動画>

後継者募集企業が同イベントへの登壇などを通じて事業承継に取組む動画を制作



上記の動画は[日本公庫ホームページ](#)に掲載しています。

<イベント登壇企業の成約事例>



譲受側（左）と譲渡側（右）

【譲渡側】

平成元年に創業した群馬県のそば店。後継者不在のため第三者承継を検討。オープンネームイベントに登壇し後継者を募集

【譲受側】

群馬県出身の創業希望者。幼少期から通っていた譲渡側が同イベントに登壇しているのを見て、事業承継マッチング支援に登録

- ・ 譲受側は、親しんだ味を守りたいという思いから交渉を希望し、日本公庫が両者を引き合わせ
- ・ 譲受側は、約半年間の修行後、令和 7 年 12 月に事業承継を実現
- ・ 日本公庫は、譲受に必要な資金を融資